

# 行動障害を100時間で解消 そのメカニズムとは？

長瀬法を応用行動分析のモデルで解説

2022年7月26日

古林療育技術研究所

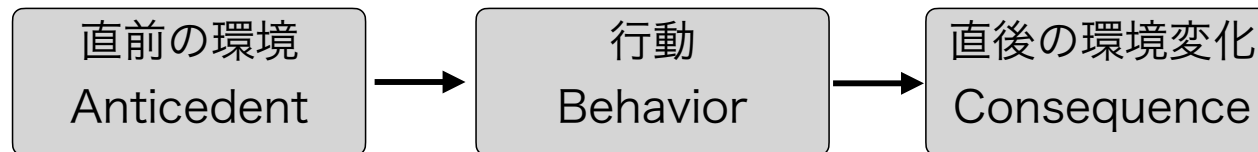
古林紀哉

# 予備知識(1)

## 応用行動分析のモデルの抜粋

### 三項随伴性 (ABCモデルや強化原理とも呼ばれる)

- ・ 直前の環境(A)や直後の環境変化(C)を操作することで、後の行動(B)の頻度が変化する。



### 弁別刺激

- ・ 行動の直前の環境の状態(A)
- ・ 行動を自発するきっかけとなる刺激

### 強化

- ・ 強化とは後に行動の頻度が変化する事。
- ・ **強化**：行動の頻度を増やす手続き
- ・ **弱化的**：行動の頻度を減らす手続き

### 強化子

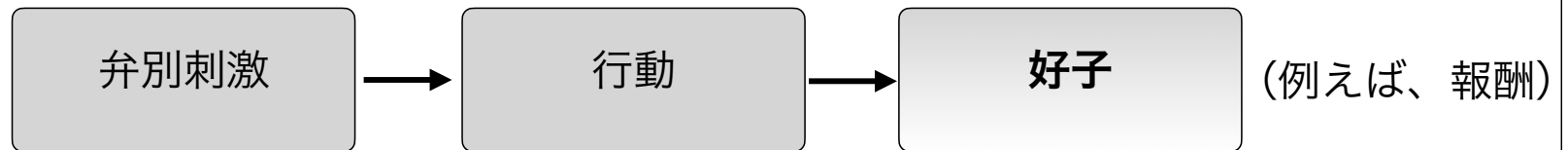
- ・ 行動後の環境変化(C)であって、後の行動(B)の頻度を変化させるような刺激。
- ・ **好子**：行動後に出現することで、強化が起こる強化子。(例：欲しい物、賞賛、心地よい刺激)
- ・ **嫌子**：行動後に出現することで、弱化的が起こる強化子。(例：罰、叱責、痛みを伴う刺激)

# 予備知識(2)

## 応用行動分析のモデルの抜粋

### 好子出現による強化

- ・この図の流れを繰り返すと、その後、行動の頻度が増加する。



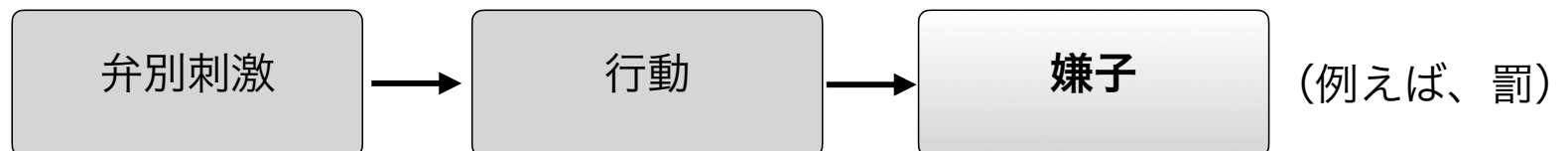
### 消去

- ・この図の流れを繰り返すと、その後、その行動をしなくなる。



### 嫌子出現による弱化

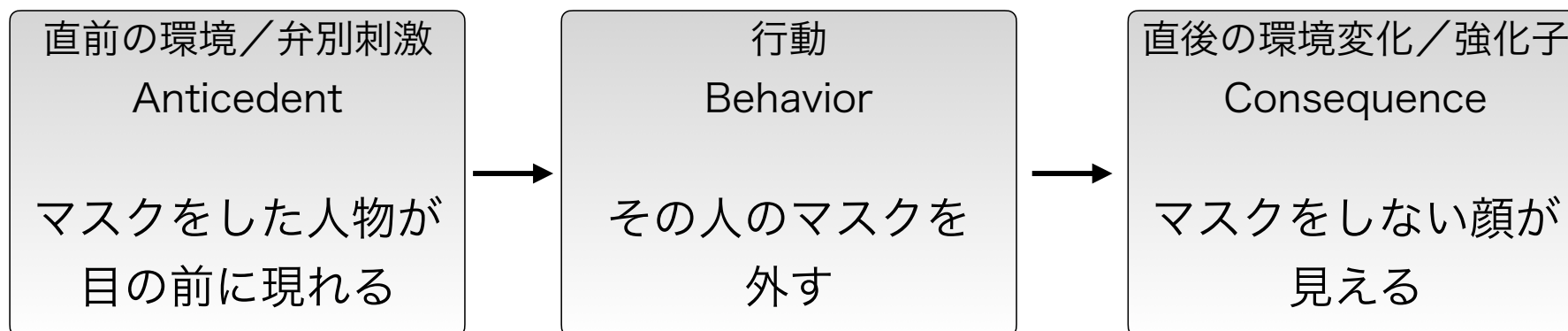
- ・この図の流れを繰り返すと、その後、その行動の頻度が減少する。



# 長瀬法の概要(1)

## 実施前の状況

- ・ 私が長瀬氏のセミナーで見た動画での対象者は一人。
- ・ いくつかの問題な行動（行動障害）があり、それらを解消した。
- ・ その一つ「マスク人物問題」を例にして解説する。



- ・ コロナ禍の初期だった。
- ・ 外出すれば、マスクをした人が増え始めた。
- ・ 誰かまわす、その人のマスクを外す行動に出る。
- ・ 犯罪行為ともなりうる。
- ・ 俗に言う、強いこだわり。
- ・ 自分の頭の中にある、マスク無しの顔に近づきたい。（同一性保持好子）

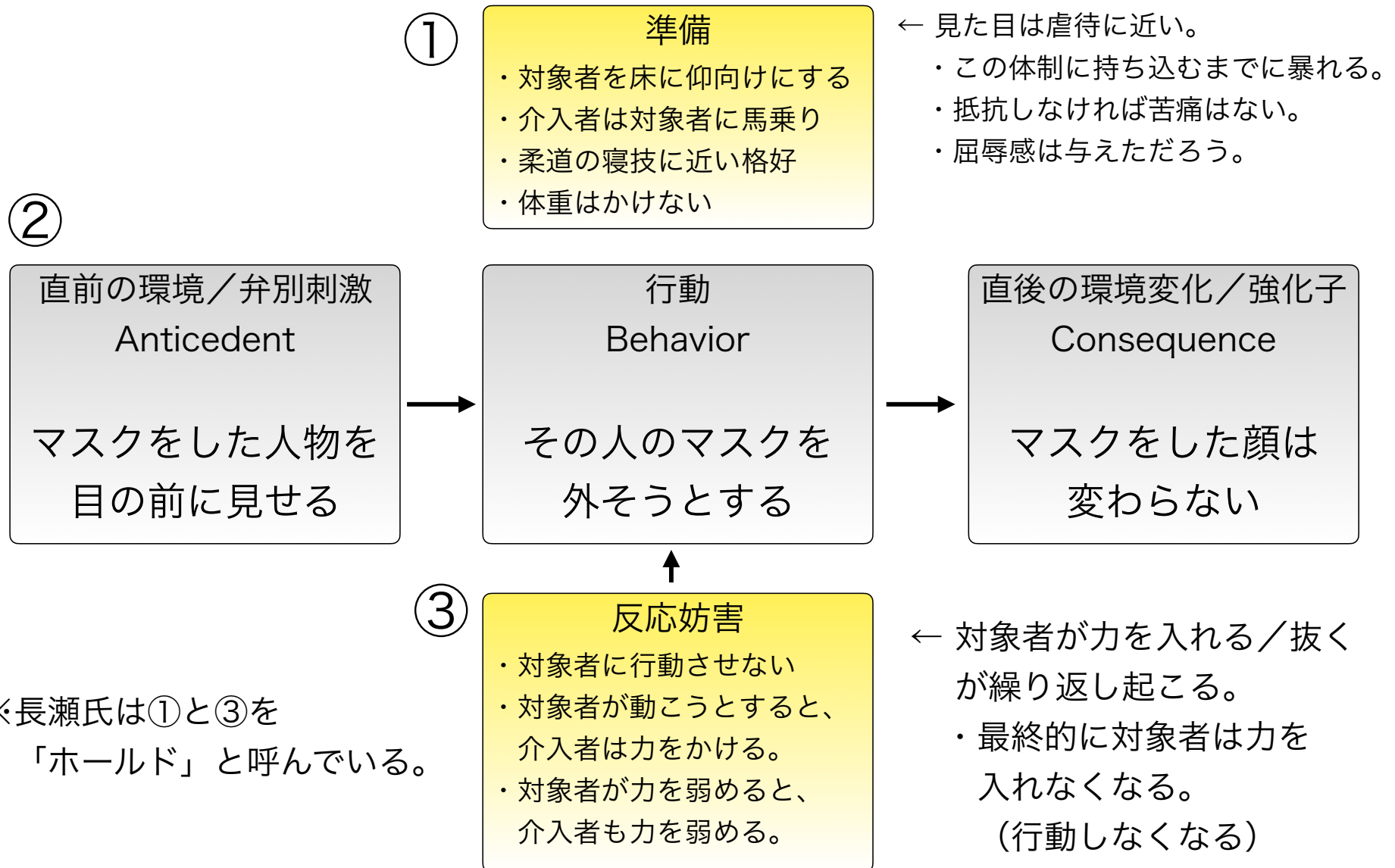
この行動の為に、外出させることが困難だった。

※この他にも、外出時の問題行動はあった。

# 長瀬法の概要(2)

## 実施内容：暴露反応妨害消去法

(一般的ではないが仮にそう呼ぶ)

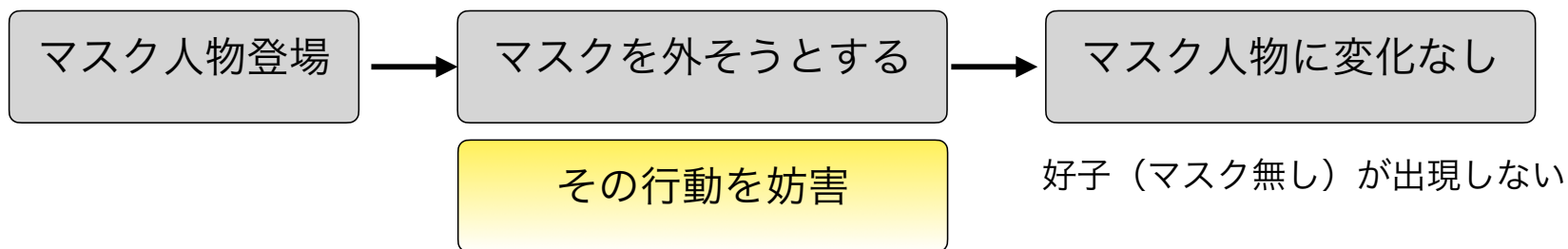


# 長瀬法の分析

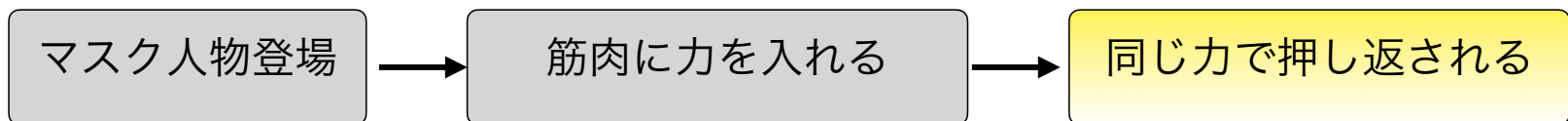
## 応用行動分析のモデルに当てはめて分析

### 暴露反応妨害による消去（応用行動分析では通常は出てこないモデル）

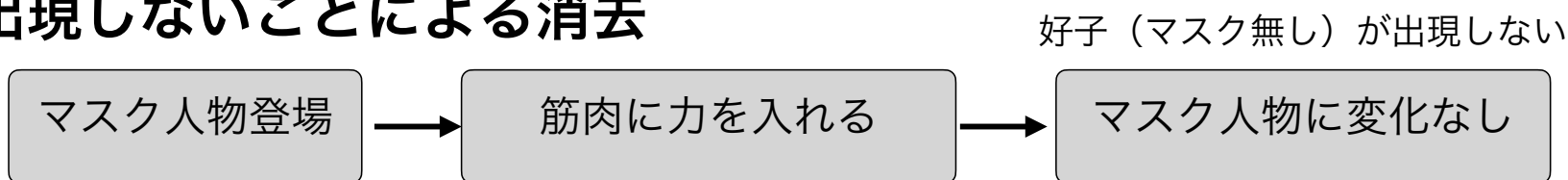
・他分野では「エクスポージャー」や「系統的脱感作」と呼ばれる手法。



### 嫌子出現による弱化



### 好子が出現しないことによる消去



※1：上記は長瀬氏本人の説明とは、少々異なる。

※3：再発の可能性については本資料では考察しない。

※2：どう説明しようが、所詮はモデルである。

# 研究者のあるべき姿

**かのアルフレッド・ノーベルは爆発物の専門家であった。**

- ・ 当時、ニトログリセリンは爆発力が強く、兵器として多用されていた。
- ・ しかしニトログリセリンは安定性が低く、使用前の爆発事故が多かった。
- ・ 彼は、ニトログリセリンの安定性を増す方法を考案した。それがダイナマイトである。
- ・ ダイナマイトは兵器だけでなく、掘削現場で広く使われることになる。そして巨万の富を得る。
- ・ 彼は遺言で、得た財産を科学の発展と平和のために使うことを望んだ。ノーベル賞である。

**・ 長瀬氏の手法は効果が高い。同時に危険性も高い。**

- ・ その手法を危険だと非難することは誰でもできる。

**・ 研究者ならば・・・**

- ・ 効果を維持しつつ、危険性を下げ、誰でも実施可能にする
- ・ そのような改善が研究者の使命ではないだろうか？

# 今後のために

- **分化強化は万能ではない**

- 問題行動の解消には、代替行動分化強化(DRA)、他行動分化強化(DRO)、非両立行動分化強化(DRI)が実施されることが多い。
- しかし、行動と好子が不可分である状況では、分化強化の効果は低い。

- **長瀬法と同じメカニズムが働いている、既存の支援方法がある**

- TEACCH構造化の手法であるスケジュール表の活用は、直接効果ではなく付随的な効果として、問題行動を抑制する効果が知られている。
- 言語行動(Verbal Behavior)とルール支配行動の専門知識を用いると、スケジュール表の効果モデル化できる。